

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成27年12月14日実施＞

第三者委員会

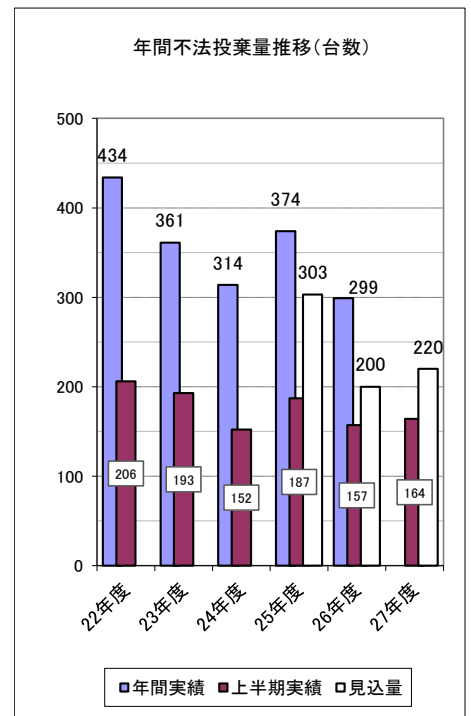
No. 51	都道府県名： 福岡県	覚書を締結した市町村等名： 北九州市								
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 北九州市全域		世帯数※ ¹	420,702	人口：※ ¹	976,846					
事業協力年度：		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	防止事業					引渡事業				
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日			実施期間	平成24年11月1日 ~ 平成25年1月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラの設置 ・看板の作成と設置 ・監視パトロールの実施 ・不法投棄監視中マグネットシートの作成と貼付 			内容	職員が回収し、市の施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
H25	実施期間	平成25年2月1日 ~ 平成26年1月31日			実施期間	平成25年6月1日 ~ 平成25年8月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラの移設 ・センサーライトの交換 ・看板の作成と設置 ・監視パトロールの実施 ・投棄物貼付シールの作成と貼付 			内容	職員が回収し、市の施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
H26	実施期間	平成26年2月1日 ~ 平成27年1月31日			実施期間	平成26年11月1日 ~ 平成27年1月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラの移設 ・センサーライトの交換 ・看板の作成と設置 ・監視パトロールの実施 ・投棄物貼付シールの作成と貼付 			内容	職員が回収し、市の施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
品目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計			
H24	引渡事業の実績(台)	0	75	2	6	3	86			
H25	引渡事業の実績(台)	8	62	3	13	6	92			
H26	引渡事業の実績(台)	0	59	4	16	9	88			
費目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業				引渡事業			合計	
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計		
H24	※ ² ①確定上限額(千円)	6,114	6,930	347		0	302			
	②事業に要した費用(千円)	2,450	6,947	95	9,492	0	226	226	9,718	
	交付した助成額(千円)				4,737	0	226	226	4,964	
H25	※ ² ①確定上限額(千円)	5,540	7,826	63		0	249			
	②事業に要した費用(千円)	4,674	7,286	63	12,023	0	248	248	12,271	
	交付した助成額(千円)				6,011	0	248	248	6,259	
H26	※ ² ①確定上限額(千円)	5,895	8,060	76		0	231			
	②事業に要した費用(千円)	4,512	7,793	76	12,381	0	273	273	12,654	
	交付した助成額(千円)				6,190	0	273	231	6,421	

※¹：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※²：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

I. 不法投棄量の削減状況

- イ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況
平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定期間特定廃棄物の不法投棄発見量434台に対する平成25年度の見込み削減率を30.2%（年間不法投棄発見量303台）と見込んでいたが、同発見量は374台で、平成22年度に対し13.8%減となった。
- ロ. 平成25年度事業による平成26年度見込み達成状況
平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定期間特定廃棄物の不法投棄発見量361台に対する平成26年度の見込み削減率を44.6%（年間不法投棄発見量200台）と見込んでいたが、同発見量は299台で、平成23年度の実績に対して17.2%減となった。
- ハ. 平成26年度事業による平成27年度見込み状況
平成26年度事業実施による成果として、平成24年度の特定期間特定廃棄物の不法投棄発見量314台に対する平成27年度の見込み削減率を29.9%（年間不法投棄発見量220台）と見込んでいる。
平成27年度の同発見量は4～9月度までの半期実績では164台となっており、平成24年度の同期間の実績に対して7.9%増となっている。
- 二. 平成22年度以降の推移状況
平成23年度以降増減を繰り返している。



II. 防止事業・引渡事業の実施状況

- イ. 平成24年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの継続設置（6台）
 - ・監視カメラの移設（上記6台中の1台）
 - ・監視カメラの設置（2台）
 - ・看板の作成と設置（繰越在庫159枚、作成120枚、設置232枚、残47枚）
 - ・看板用ステッカーの作成と貼付（繰越在庫1,892枚、作成50枚、設置149枚、残1,793枚）
 - ・監視パトロールの実施（4名、100回）
 - ・不法投棄監視中マグネットシートの作成と貼付（20枚）
- ②引渡事業について
11月6台、12月20台、1月60台、計86台を引渡した。
- ロ. 平成25年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの継続設置（6台）
 - ・監視カメラの移設（上記6台中の3台）
 - ・センサーライト交換（13台）
 - ・看板の作成と設置（繰越在庫47枚、作成100枚、設置68枚、残79枚）
 - ・監視パトロールの実施（4名、100回）
 - ・投棄物貼付シールの作成と貼付（作成1,000枚、貼付700枚）
- ②引渡事業について
6月13台、7月26台、8月53台、計92台を引渡した。
- ハ. 平成26年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの継続設置（6台）
 - ・監視カメラの移設（上記6台中の3台）
 - ・センサーライト交換（11台）
 - ・看板の作成と設置（繰越在庫79枚、作成0枚、設置76枚、残3枚）
 - ・監視パトロールの実施（4名、100回）
 - ・投棄物貼付シールの作成と貼付（作成1,000枚、貼付700枚）
- ②引渡事業について
11月23台、12月26台、1月39台、計88台を引渡した。
- III. 事業の評価等
- 平成24年度は、看板用ステッカーの在庫数、作成数と比較して貼付数が極端に少なく、防止事業が適切に管理されていないと考えられる。
平成25、26年度、両事業は計画通り実施された。
平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込みは未達成であった。
平成25年度事業実施の結果として、平成26年度不法投棄削減見込みは未達成であった。
平成27年度不法投棄削減については、引き続き今後の推移を見守る。